

会社のビタミン・ん〜なるほど通信

2019年5月号VOL.111

「三陰交をあたためる」というネーミングの靴下がありました。冷えに悩むシニア世代をターゲットに漢方をイメージしたパッケージに入っていたのですが、いまひとつ売れなかったようです。ところが、ネーミングを「まるでこたつソックス」に変更したところ売り上げが十数倍に！ネーミングマジックおそろべしですね。

今を生きる 先人の言葉

仕事
の
報
酬
は
仕事
だ
それ
が
一番
うれ
しい

ソニー創業者の一人である井深大の言葉。いい仕事をすれば、次に面白い仕事が舞い込んでくる。さらにいい仕事をした後は、もっと面白い仕事が舞い込んでくる。

偉大なる日本の100人に学ぶ 人の心を魅了する生き方。

【天下布武（てんかふぶ）に込めた思い：織田信長】

天下統一の野望を抱き、戦国の世を疾風怒濤のごとく駆け抜けた織田信長は1534年、尾張守護代の家老・織田信秀の嫡男として生まれました。26歳の頃、桶狭間の戦いで数千人の兵で数万の今川義元の軍勢を破ってその名を広く知らしめ、33歳で美濃国主・斎藤龍興を滅ぼして美濃を平定します。このとき信長は「井ノ口」と呼ばれていた一帯の地名を「岐阜」に改めます。岐阜という地名は、若き信長に知識と思想を授けた禅僧・沢彦宗恩（たくげんそうおん）が提案したといわれ、中国古代史に由来します。「岐」は周の文王が岐山から天下を平定したこと、「阜」は学問の祖である孔子の生誕の地・曲阜（きょくふ）にちなんでいるといいます。信長の本拠地となった岐阜には、平和と学問の都という意味が込められていたのです。また信長がスローガンとして掲げた「天下布武」という言葉は一見、力づくで天下を統一するという意味に取られがちですが、その真意は違っています。同じく沢彦の進言といわれるこの言葉は『春秋左氏伝』に記された「七徳の武を備えた者が天下を治める」ことに由来し「七徳の武を備える平和な国づくりを目指す」というのが本来の意味です。「武」という文字には争いを防ぐという意味があり「暴力を使わず、徳をもって世の中を治めていこう」という信長の決意が表れていたようです。



今さら聞けない 経済用語

今月の教えてキーワード：【RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）】

オフィス業務の効率化や自動化に向けた取り組みのこと。工場のライン業務などで導入が進むITやロボットの活用領域をホワイトカラーにも広げ、機械学習や人工知能などの技術を備えたソフトウェアロボットが業務を代行したり自動化したりする。手順が定められた事務処理や書類が多い金融業、人事部門の定型業務などが対象。日本の労働人口は減少局面にあり、労働力の維持や有効活用、働き方改革の観点でも注目を集めている。

今月の商売のヒント：【青き踏む春に遊ぶ】

ぬくぬくとした日だまり。心がとろけそうになるやわらかな風。あたりの緑は色濃くなり、いっせいに花が咲き始める。春は、四季のある国に暮らす喜びを全身で感じられる季節です。陰陽五行で春の色といえば「青」。これが「青春」の語源だとされています。俳句の世界では、春先の野原で青草を踏んで遊ぶことを「青き踏む」、または「踏青（とうせい）」といいます。もとは古代中国の行事に由来する言葉で、旧暦3月に青草がもえる中でうたげをする春の恒例行事だったそうです。ところで、春から夏に向かう頃になるとイソップ童話の『北風と太陽』を思い出すという知人がいます。旅人の外套（がით）を脱がせるために北風と太陽が勝負をするお話です。北風は思い切り寒い風を吹かせて旅人の外套を吹き飛ばそうとしますが、風が吹けば吹くほど旅人は外套の前をしっかりと押さえます。

一方の太陽は、暖かな日差しを旅人に浴びせ続けました。するとそのうち旅人は暑くなり、自ら外套を脱ぎました。勝負は太陽の勝ちです。乱暴なやり方ではうまくいかない。優しい言葉をかけたり温かい態度を示したりすると、人は自分から行動する。一般的な教訓では、こうして北風が悪者になっています。ところが、



実は2回勝負したという説もあるようです。まずは旅人の帽子を脱がせる勝負をしました。太陽が燦々（さんさん）と旅人を照らすと、あまりのまぶしさに旅人は帽子をしっかりとかぶってしまいます。次に北風が力一杯に風を起こすと、旅人の帽子はいとも簡単に吹き飛んでいきました。勝負は北風の勝ちです。そこでもうひと勝負というわけで、外套を脱がせる2回戦が始まったのだとか。このストーリー教訓は「何事にも適切なやり方というものがあ、一方でうまくいっても

他方でうまくいくとは限らない」というものです。押しでもダメなら引いてみる。商売の信念がコロコロ変わってはなりません、商売のやり方や考え方はひとつではないでしょう。煮詰まったときは昔の人にならって「青き踏む」を楽しみ、一度しか巡って来ないこの春を喜びと共に過ごしたいものですね。



トレンドを斬る!

アウトドア用品を仕事場に導入するキャンピングオフィスに注目です。フロアの一角に張ったテントの中やたき火セットを置

いたスペースでのミーティングは、コミュニケーションの活性化に有効です。一人でパソコンに向かう業務もリラックスして集中できるとか。アウトドアブランドの「スノーピーク」は、キャンプ用品を活用した職場モデルを企業などに提案するB to B事業を拡大中です。自然の要素を取り入れて生産性の向上を図る新たな働き方改革の登場です。



トナリの本棚

【はじめてのやせ筋トレ】

全編イラスト解説付きで、実写より分かりやすいと評判の本です。体のどの部分がビリビリすると効果があるのかが一目瞭然で、初心者でも楽しくトレーニングに励むことができます。気になる部分から手軽に始められるおすすめの一冊です。



元氣と氣づきを提供する

豊島区池袋の佐藤茂税理士事務所

豊島区池袋 2-60-7 ルート池袋第3ビル4階

電話：03-3988-8820 FAX：03-3988-8824

<http://www.satousigeru.jp>

mail：info@satousigeru.jp